事故報告（注意喚起）

九州地方整備局　港湾空港部
工事安全推進室

管内事務所の工事で発生しました事故について、事故発生の原因及び再発防止対策を取りまとめましたので情報提供致します。

Ⅰ．事故概要

発生日時　令和6年6月10日（月）　14時15分頃
作業内容　切土工　計画高さに合わせる切土（整地）作業
被災状況　地中埋設ケーブルを切断

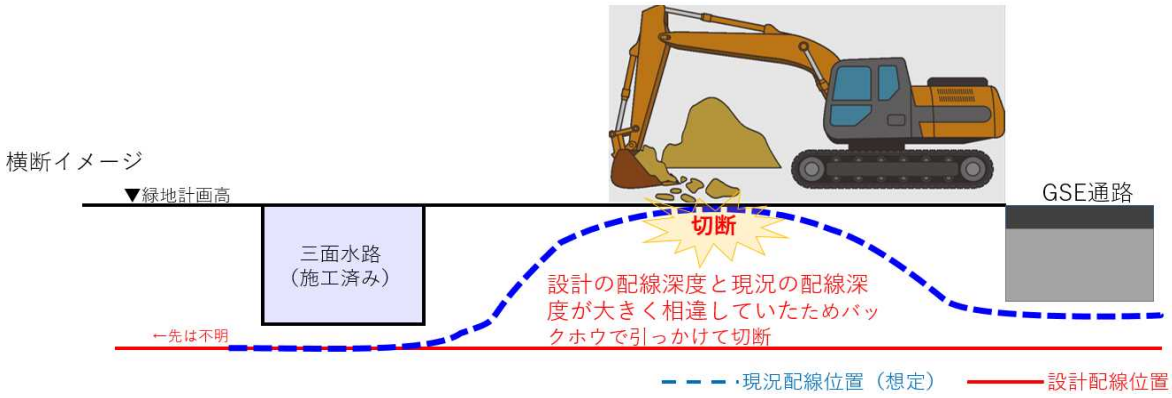
Ⅱ．事故発生状況

・ 当該箇所は原地盤が計画高より600mm程度高かったため、計画高に合わせた切土（整地）作業を行っていたところ、埋設されていたケーブルをバックホウのバケットで引っかけ切断した。

事故発生状況の再現写真

Ⅲ. 事故発生の原因

1）事前に埋設管の確認を行っていたが、既存の施工図の埋設深度に対し、現地の電源ケーブルは1.6m程度浅い箇所に埋設されていたため、切土作業中にバックホウにて切断してしまった。
【埋設物の現場不一致】



Ⅳ. 再発防止対策

1）埋設物は、設計どおりの位置にあるとは限らないため、埋設後の完成図等を確認するとともに、切土作業に当たっては十分注意して施工する。
【埋設物に配慮した施工】